

開設科目名	科目：建築装備学Ⅱ		担当教員：井上容子														
開講期	前期	授業方法：講義	単位数：2単位			週時間：2時間											
対象学生	3回生	科目番号：064094															
授業の概要	採光計画、色彩計画に関する基礎知識の修得を目的とする。自然エネルギーの源である太陽と居住環境とは密接に関わっていることから、前半で、太陽からの熱・光エネルギーを把握する手法、窓前条件と採光・日照障害、窓の計画等を講義する。後半で色覚と色彩計画について講義を行う。																
学習・教育目標	①太陽と住生活との関わりを環境工学的観点から理解する。 ②日照・日射の検討方法を理解し、調整方法を学習する ③色覚および色彩に関する基礎知識を習得する。 ④色彩計画に関する知識を身につける。																
	対応表	A		B		C				D			E		F		
	A-1	A-2	A-3	B-1	B-2	C-1	C-2	C-3	C-4	D-1	D-2	D-3	E-1	E-2	F-1	F-2	F-3
					○		○	◎			○						
キーワード	太陽光、太陽位置、日照・日射、窓、採光計画、色覚、表色、色彩計画																
授業計画	第1回 概説 【第一部：日照・日射と住環境】 第2回 日照と居住環境 第3回 日照の予測：太陽位地の把握 第4回 日照の検討：日照図表、日影曲線 第5回 日照・日射の日変化、年変化 第6回 採光の方式：窓の計画 第7回 日照・日射の調整：基本的計画要素 第8回 日照・日射の調整：装備的工夫 【第二部：色彩計画】 第9回 色覚 第10回 表色系 第11回 生活と色彩：色彩の心理生理的効果 第12回 色彩調節、安全色彩 第13回 色彩調和論、色彩計画各論 第14回 高齢者のための色彩計画 第15回 試験																
教科書	伊藤克三他4名共著『大学課程 建築環境工学』オーム社																
参考書	テキスト、参考文献に加えて、適宜プリントを配布。参考図書として下記のものがある。 ①日本建築学会設計計画パンフレット1『日照調整』、同16『採光設計』、同24『日照の測定と検討』彰国社 ②伊藤克三著『日照関係図表の見方・使い方』オーム社 ③堀越哲美他編『絵とき 自然と住まいの環境』彰国社 ④日本建築学会編『光と色の環境デザイン』オーム社																
成績評価方法	期末試験、授業内レポート、課題（宿題）を総合的に評価する。																
評価割合	定期試験 (中間・ 期末試験)	小テスト・ 授業内 レポート	宿題・授業 外レポート	授業態度・ 授業への 参加度	受講者の 発表 (プレゼン)	出席		合計									
	70%	15%	15%	%	%	%	%	100%									
備考	①A～Fは住環境学科（専攻）の学習・教育目標である。具体的内容については住環境学科のホームページを参照のこと。 ②適宜課題（宿題）を課す。 研究室 E棟4階403号室、オフィスアワー火曜日16時～18時 Maillyokoinoue@cc.nara-wu.ac.jp																